

Table with 4 main columns: 事務事業名 (二宮地区女性学級事業), 担当 (教育委員会 生涯学習課 真岡市公民館二宮分館), 政策名 (B 学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり), 電話番号 (0285-74-0107), 施策名 (1 生涯学習の推進), 実施計画上の主要事業 (checkbox), 基本事業名, 法令根拠 (社会教育法第5条), 事業期間 (checkboxes for single year, return, or multiple years), 予算科目 (1.一般会計, 10.教育費, 4社会教育費, 1社会教育総務費), 事業概要 (地域女性の学習と教養を深め、仲間づくりと生きがいを進めるために開設した。内容は教養を高める学習、料理実技、健康づくり、研修視察等である。二宮地区の女性を対象として、年に10回程度実施する。定数は50名。)

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

Table with 4 main sections: ①手段 (主な活動) 23年度実績 (開講式、学習内容協議、真岡市史跡めぐり、パンづくり、3B体操、真岡市議会傍聴、視察研修(群馬県)、正月料理実習、花の寄せ植え、七五焼き、テーブルマナー、健康講話・閉講式(延べ参加者数)155人) 24年度計画 (23年度と同様に学級生と学習内容を協議、決定して進める。); ②対象 (誰、何を対象にしているのか) \*人や自然資源等 (二宮地区の成人女性); ③意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) (女性の生きがいをづくりと教養文化の向上を図る。); ④結果 (どんな結果(上位施策)に結びつけるのか) (学級に参加することにより、仲間づくりと生きがいを進める。); ⑤活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移; ⑥対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移; ⑦成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移; ⑧上位成果指標 (結果の達成度を表す指標) の推移

(2) 総事業費の推移 Table with columns: 投入量, 事業費 (国庫支出金, 県支出金, 地方債, その他, 一般財源), 事業費計(A), 人件費 (正規職員従事人数, 延べ業務時間, 人件費計(B)), トータルコスト(A)+(B). Rows for 20年度(実績), 21年度(実績), 22年度(実績), 23年度(実績), 24年度(見込).

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等 ①この事務事業を開始したきっかけは何か? (合併により二宮地区の女性の知識・教養向上と社会参加、仲間づくりと生きがいを進めるため開始された。) ②事務事業を取り巻く状況 (対象者や根拠法令等) はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? (21年度初年度から、特に変化はない。) ③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 生涯学習の推進に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 生涯学習の場の提供は、市の責務である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 市内の女性が対象である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 学級生が年間計画をたて、活動している。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 生きがいづくりと仲間づくりの低下を招く。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 講師謝金と事務費だけなので、削減の余地はない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 学級開催のための講師打合わせ等、必要最小限の人件費である。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 講師謝金は市の負担だが、教材費等は自己負担で実施している。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							